### LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 330-B JAPAN





### ライオンズクラブ国際協会330-B地区

(神奈川県・山梨県・伊豆大島)

http://www.lions330-b.gr.jp/

ライオンズクラブ国際協会は世界209の国または地域、137万人のメンバーを擁する世界一の奉仕団体です。





糸柳ハートファーストグループ

こころ動かす、工夫がある。

代表取締役 内藤 修也

石和名湯館 🛧 🎢

〒400-0028 山梨県笛吹市石和町駅前13-8



### 夢ある 21 世紀モノづくりで社会に貢献するパワーカンパニー



# ■石原工業株式会社

代表取締役 石原英司 上野原ライオンズクラブ所属

### お蔭様で創立63周年を迎えました。



本 社 〒409-0112 山梨県上野原市上野原 2279-1 TEL 0554(63)0911 FAX 0554(63)2262 E-mail:isihara.co@h5.dion.ne.ip HP:www.ishiharakogvo.com

### 主要取引先

NOK(株)他グループ会社/イーグル工業(株)/TOTO(株)/日立コンピューター機器(株)

●IS09001:2008 取得

●山梨県商工会連合会モデル工場認定<平成20年5月>



電気設備、電気通信設備:設計・施工 / 建築設備:診断・評価、維持・保全

# タリミエンジニアリング株式会社

**TATSUMI** 

代表取締役 中澤 一浩 (甲府ライオンズクラブ所属)

### 本 社

〒400-0858 山梨県甲府市相生一丁目5番12号 TEL.055(228)5661 FAX.055(228)5683

### 「上石田ベース)

〒400-0041 山梨県甲府市上石田二丁目26番19号 TEL.055(267)6855 FAX.055(267)6856

### 2024~2025年度





国際会長テーマ

### 足跡をしるす



国際会長 ファブリシオ・オリベイラL

### CONTENTS

- 1 ガバナーズメッセージ
- 2 第2回キャビネット会議
- 4 パティ・ヒルLCIF理事長 日本公式訪問式典および晩餐会
- 5 山梨県知事 表敬訪問
- 6 ワールドライオンズ奉仕デー
  - ・倉田ガバナー走る!
- 7 ・森川第1副ガバナー同行記
- 8 ・内藤第2副ガバナー同行記
- 9 ・クラブの奉仕活動報告
- 20 薬物乱用防止教育認定講師 養成講座
- 21 山梨県赤十字血液センター 合同会議
- 22 YCE派遣生帰国報告会開催
- 23 クラブ・ゾーンレター
  - ・横浜梅櫻LC
- 24 · 3R-2Z合同
  - ・鎌倉LC
- 25 · 小田原LC
  - ・伊豆大島LC
- 28 編集後記

ガバナーテーマ

# 取り戻そうライオンズの魅力! 残そう未来へ足跡を!



第60代地区ガバナー

# L 倉 田 雅 史

(6R-1Z 小田原白梅LC)





330-B地区の皆様へ、いつも奉仕活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。タイ・パタヤでのオセアルフォーラムも無事終了して、今期キャビネット運営も半年が過ぎようとしております。この12月10日には、9リジョン2ゾーンにおいて、三浦ライオンズクラブのスポンサーにより、新クラブ「鎌倉葛原岡ライオンズクラブ」が結成されました。久しぶりのエクステンションであり、地区にとっては大変喜ばしいことです。ご尽力を賜りました小山正武元地区ガバナー、三浦ライオンズクラブ石橋昭仁GET地区副コーディネーターはじめ、関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

さて、11月26日には国際会長ファブリシオ・オリベイラご夫妻が来日され、公式訪問例会が大阪にて開催されました。公式訪問での依頼事項は、国際協会が推進しております、奉仕の担い手を増やす「ミッション1.5」~2027年までに150万人に会員を増やす~という取り組みへの強いメッセージをいただきました。私からも小会議にて各クラブの皆さんへお願いしました、新入会員へのお声掛けと勧誘をぜひ実行に移してください。各クラブカを合わせて、350人以上の入会者を目指して退会防止や奉仕活動を活発化していただき、当地区純増50名への挑戦を実現していきましょう。

また、2025年5月10日は「キャビネット奉仕デー」として各地区で清掃活動のお願いをしておりますので、奉仕活動にぜひ新人候補者をお誘いください。そして、これから各セミナーが数多く行われますので、奮ってのご参加をお願い申し上げます。 結びになりますが、各クラブならびに会員の皆様のご多幸と来年が素晴らしい年となりますことを祈念申し上げます ~クラブが主役で「We Serve」~

月6日(水)14時より甲府商 工会議所にて、第2回キャビ ネット会議が行われた。

会議は、森川吉孝第1副地区ガバナ 一の開会宣言の後、髙野裕司キャビネ ット副幹事の司会で始まった。

倉田雅史地区ガバナーからは「キャ ビネット構成員の皆様には慎重な審議 をお願いしたい」と挨拶があった。続い て挨拶に立った石田真一前地区ガバナ ーは「今年度も皆さんの支援で3分の 1の地点にきた。今後も倉田ガバナーに 引き続きのご支援をお願いしたいしと語 り、また併せて(公財)日本ライオンズ が主催する全国特別支援学校フットサ ル大会への支援を要請した。

続いて、大滝靖生キャビネット幹事 より幹事報告、秋山隆一郎キャビネッ ト会計より会計報告が行われた。

審議に当たっては倉田ガバナーが議 長に選出された。審議事項は次のとお りである。

### 【審議事項】

### 第1号議案 第71回地区年次大会代議 員会の件

別紙「第71回地区年次大会代議員会 実施要綱・議案提出および第71回地区 年次大会議事規則」(資料1)の規定と要 綱により実施したいので、承認を求め →提案通り承認可決 ます。

第2号議案 次期地区ガバナー、次期 第1および第2副地区ガバナー選出の件

別紙「地区ガバナー、第1および第 2副地区ガバナー選出の件」(資料2)に より実施したいので、承認を求めます。

→提案通り承認可決

第3号議案 次期地区ガバナー、次期 第1および第2副地区ガバナー選出規 定の付則の件

ライオンズクラブ国際協会330-B地 区次期地区ガバナー、次期第1および 第2副地区ガバナー選出規定の付則を (資料3)により実施したいので、承認 を求めます。(資料3-1から3-4立候補 届出用紙·経歴書用紙添付)

→提案通り承認可決 第4号議案 第62回東洋東南アジアラ イオンズ(OSEAL)フォーラム札幌・協





### 11月6日(水)14時より



●倉田ガバナ-



●森川第1副ガバナー



●内藤第2副ガバナー



●大滝キャビネット幹事



●佐藤6RC



●赤井7RC



●小野寺8RC



●井田GAT地区 副ファシリテーター



●櫻井GAT地区 副ファシリテーター



●徳永GMT地区 コーディネーター



●神戸GET地区 コーディネーター

力金拠出立替の件



## 甲府商工会議所にて



●秋山キャビネット会計 ●岩城2RC





●佐藤4RC



●村井5RC



●渡邊9RC



●深澤10RC



●村松11RC



●百合草GLT地区 コーディネーター



●高山GST地区 コーディネーター



●平賀LCIF地区 コーディネーター



●石橋GET地区 副コーディネーター

第62回OSEALフォーラム(札幌、 2025年10月23日~26日) 開催に 当たりましては会員一人当たり2,000 円の拠出金をご負担いただきます。当 該拠出金負担については地区年次大会 代議員会議案となりますが、支出時期 が2024年12月のためキャビネット にて立て替えをしたいので、承認を求 めます。 →提案通り承認可決

### 第5号議案 能登半島豪雨災害支援援 助金会計支出承認の件

9月30日に援助金執行委員会を開 催し、能登半島豪雨災害支援のため、 334-D地区への支援金・LCIF指定献 金及び物品購入並びに支援補助金とし て金額2.000.000円の支出を決定し たので、承認を求めます。

### →提案通り承認可決

会議終了後、第2部としてグローバ ルアクションチーム(GAT)委員会によ る会議が開催され、リジョン・チェア パーソンによる四半期実績報告と会員 増強やアクティビティへの取り組みの 報告があった。

引き続いて、徳永三朗GMT地区コー ディネーターからは案内パンフレット の有効活用、神戸幸男GET地区コーデ ィネーターからはエクステンションと 支部作り、百合草康裕GLT地区コーデ ィネーターからは新入会員オリエンテ ーションセミナーのご案内、高山政宏 GST地区コーディネーターからはワー ルドライオンズ奉仕デーについて、そ れぞれ有益な提案があった。

また、櫻井貴裕GAT地区副ファシリ テーター、平賀新也LCIF地区コーディ ネーターからは「LCIF100ドルの使い 道をしっかり伝える | こと、「ライオン ズが国際協会たりうる根拠はLCIFであ る」ことが強調された。

そして、井田 渉GAT地区副ファシリ テーターからは「支部は新会費を設定 できる」などの利点を使って、クラブ支 部という形態をうまく活用してほしい」 との提言があった。

取材:地区ニュース

委員長 L髙畠 祐二

撮影:地区ニュース

アドバイザー L中井 弘明

# パティ・ヒルLCIF理事長 日本公式訪問式典ぉょび晩餐会





●パティ・ヒルLCIF理事長

来日したライオンズクラブ国際財団理事長パティ・ヒルご夫妻をお迎えし、9月24日(火)名古屋マリオットアソシアホテルにて、日本公式訪問式典および晩餐会が盛大に開催された。

式典は、鶴嶋浩二LCIF理事の開会の挨拶で始まり「パティ・ヒル理事長には震災にあった能登の被災地を訪問していただこうと思ったが、豪雨でそれもかなわなくなった。能登はやっと復興に向けて進み出していたのに、マイナスからのスタートとなってしまった」そして「パティ・ヒル理事長からLCIFとして第2の大災害の交付金の指定があった」ことが報告された。

パティ・ヒル理事長の講演では、「ウクライナでは人道支援、トルコ・シリア大震災ではソーシャルセンター建設、カナダ山火事では消防士緊急支援、台湾花蓮地震では子どもたちが普通の生活に戻るための支援をしてきた。能登の震災・豪雨ではLCIFの必要性がいかに高いかを感じた。このストーリーをライオンズを知らない人に語って、どうか支援の輪を広げてほしい」と協力要請があった。

また、懇親会では330-B地区から 次のライオンに対してアワードが贈 呈された。





<表彰されたライオン>

●顕彰累進メルビン・ジョーンズ・ フェロー表彰

71,000ドル(MJF71回達成) レベル

山本 直正L(川崎リバティLC)

●ヒューマニタリアン・パートナー 表彰

500,000ドル(MJF500回達成) レベル

櫻井 貴裕L(藤沢LC)

- ●リードギフトおよびメジャーギフト 表彰
- キャンペーン100メジャーギフト (2万5千ドル以上)

桜井 孝一L(南足柄LC)

山本 直正L(川崎リバティLC)

中澤 一浩L(甲府LC)

吉本 晴夫L(藤沢中央LC)

キャンペーン100プログレッシブ・ メジャーギフト(5万ドル以上) 石原 英司L(上野原LC)

キャンペーン100プログレッシブ・ リードギフト(20万ドル以上)

櫻井 貴裕L(藤沢LC) (前回理事長訪問以降)

・メジャーギフト(2万5千ドル以上)

石田 真一L(川崎臨海LC)

内藤 修也L(笛吹LC)

山本 直正L(川崎リバティLC)

服部 忠男L(横須賀みかさLC)

森川 吉孝L (横浜サンセット21LC)

鈴木 忍L(横須賀LC)

プログレッシブ・リードギフト (20万ドル以上)

櫻井 貴裕L(藤沢LC)

懇親会はパティ・ヒル理事長との記念写真撮影後、城阪勝喜国際理事の「LCIFをたくさん応援しよう」との挨拶でお開きとなった。

取材・撮影:地区ニュース

委員長 L髙畠 祐二

# 山梨県知事 長崎幸太郎様を表敬訪問

10月11日(金)甲府市山梨県庁知事室において、倉田雅史地区ガバナーの山梨県知事表敬訪問が行われた。同行者は内藤修也第2副地区ガバナー、中澤一浩元地区ガバナー、大滝靖生キャビネット幹事。中澤元ガバナーには長崎知事との調整をしていただいた。

終始和やかな内に懇談が始まり、まず、330-B地区が神奈川・山梨・伊豆大島から形成されている、現在メンバー数が3,300人所属している、今期倉田ガバナーが会員増強をテーマに運営している、などの話から始まった。

倉田ガバナーは会員増強に関して、コロナ禍で活動の機会が失われ対面のコミュニケーションがとれなかったことで同地区内ではここ6年間で約1,000人の会員が退会。9月末の時点で約3,300人が所属するが「待



ったなしで奉仕の手を増やす必要がある」と強調された。関連して、本年元日に起きた能登半島地震に続く豪雨災害に、LCIFの緊急支援と緊急アラート人的支援が行われている現況をお伝えし、今後、さらなる会員増強を推進する決意を述べた。

また、長崎知事からは、リニア中

央新幹線の山梨県駅が2031年中に 完成する見通しであり、JR東海と 2024年度中に工事契約するとの説 明を受けた。最後に、長崎知事から ライオンズクラブの活動への共感と 今後のボランティア活動に対する、 より一層の活躍と期待が伝えられた。

第2副地区ガバナー L内藤 修也













# 10月6日 (日) 地域 ワールド ライオンズ

### 倉田ガバナー走る! クラブが主役の社会奉仕活動を応援!

- ▲10月6日の日曜日、倉田雅史地区ガバナー、森川吉孝第1副地区ガバナー、大滝靖生キャビネット幹事、秋山隆一郎キャビネット会計、立山和也キャビネット筆頭副幹事は小田急小田原線秦野駅前に集合した。天候はやや曇りがちであったが、駅前はさまざまな色のベストを着たライオンと、地元の少年野球チームの子どもたちやその家族の皆さんの熱気であふれていた。秦野市長も応援に駆け付け、朝7時になると秦野LCによる「駅をみんなでピカピカ運動」がスタートした。参加者は100名を超え、子どもたちは通路のガム剥がしなど大規模な清掃活動を行った。
- ③ここで、倉田ガバナーは森川第1副ガバナーと分かれ、横須賀市の観音崎公園に向かった。そこには500名を超える子どもたちや大人、学生が集まっていた。横須賀LCが支援する少年サッカーの子どもたちとそのご家族、そして走水の防衛大学校の学生の皆さんが、公園を3つのグループに分かれて清掃するもので、活気に満ちた活動となった。
- ○倉田ガバナー一行は、横須賀市のペリー公園に場所を移した。そこでは横須賀東LCが海岸清掃活動を行っていた。 清掃活動の中心は横須賀東LCが支援する少年スポーツ大会の優勝チームだ。バスケット、ソフトボールで優勝した少年少女たちが胸を張って清掃活動する姿は頼もしくさえある。アクティビティで支援した団体とともに別のアクティビティに取り組んでいく。そうやって奉仕の輪を広げていく活動となった。
- ♪片瀬海岸の西浜では8Rの1ゾーンおよび2ゾーンの各クラブが合同で海岸清掃を行っていた。集まっていたのは、小野寺 誠8RCをはじめとしたライオンとその家族、そしてライオンズクラブに入会予定の方々だ。本日の目玉は「地引き網」だ。あらかじめ仕掛けておいた網を子どもたちと倉田ガバナーや大人たちが力を合わせて引くと、たくさんの魚が網にかかっていた。その魚に子どもたちが目を輝かせていたのが印象的であった。また、テントを張って準備したバーベキューに100名を超える参加者が舌鼓を打った。

社会奉仕の現場はまさに、倉田ガバナーの今期の合言葉、クラブが主役で「We Serve」であり、神奈川県・山梨県のいたるところにライオンズのベストが活躍する一日であった。

取材:地区ニュース 委員長 L髙畠 祐二

# の清掃活動を!!

### 森川吉孝第1副地区ガバナー同行記

10月6日(日)7時過ぎ、倉田雅史地区ガバナー、森川吉孝第1副地区ガバナーをはじめとするワールドライオンズ奉仕デーを巡回視察される役員メンバーが秦野駅前に集合。駅前で清掃活動を行っている秦野LCを激励した。

③その後、森川第1副ガバナーは、倉田ガバナーらと 二手に分かれ、秋山隆一郎キャビネット会計、石田真 一前地区ガバナー、亀井真司元地区ガバナー、佐藤芳 織6RCと山北LCが除草作業を行っている西丹沢中川 ロッジに向かった。

秦野を出る辺りから雨が降り出したが、到着すると小雨であった。クラブメンバーは草刈機を使いキレイに除草していた。若い新メンバーが入り、草刈りがとても楽になったとのことであった。前年度に植樹したミツマタもしっかり根付き今回も植樹をしていた。

- ・診続いて南足柄LCの草刈り清掃作業の現場に向かうと、小雨の中であったが作業はほぼ終わっており、草を収集車に積み込んでいた。
- ⑥その後、小田原LC・小田原白梅LC・小田原松風 LCが合同で取り組んでいる小田原駅から御幸浜まで の清掃活動を訪問した。こちらは小田原市の加藤憲一 市長も参加されており、ベルマーレフットサルクラブ の子どもたちや他団体の協力も得て、かなり大掛かり に活動されていた。

森川第1副ガバナーは視察現場の挨拶の中で「必ず 会員増強をお願いします」と話され、奉仕活動には大 勢の人手が必要なことを強く訴えられた。

① ここで秋山キャビネット会計と佐藤RCは自クラブの活動に参加されるために小田原に残り、森川第1副ガバナー、石田前ガバナー、亀井元ガバナーらは、8R合同で海岸清掃を行っている鵠沼海岸へと向かった。

海岸に到着すると倉田ガバナー一行もすでに着いていて、清掃後のお楽しみイベントである地引網を引き上げるタイミングであった。海岸ではバーベキュー大会も行われ、奉仕活動に参加された皆さんはとても楽しそうだった。

取材:地区ニュース 副委員長 L野田 覚

















### 内藤修也第2副地区ガバナー同行記

今期からワールドライオンズ奉仕デーと名称が変更 となり、内藤修也第2副地区ガバナーと髙野裕司キャ ビネット副幹事は山梨方面の奉仕活動現場を訪問し た。

- 早朝のまだ肌寒い6時30分から10R-2Z(甲府中) 央LC・甲府南LC・甲府富士LC・甲府若葉LC) のク ラブメンバーが甲府市役所前庭に集合。内藤第2副ガ バナーは「朝早くからご苦労様です。頑張ってくださ い | と激励の挨拶をされた。各クラブに10枚ほどの ボランティア袋を配りそれぞれが担当する甲府駅周辺 地域の清掃活動が行われた。内藤第2副ガバナーも袋 を持って参加された。
- ●8時30分、JA南アルプス市すずらんホール甲西 に到着。内藤第2副ガバナーは「皆様の日頃からの奉 仕活動に心から感謝いたします。本日もよろしくお願 いします」と挨拶された。南アルプスLCのクラブメ ンバーは3班編成で広範囲の清掃活動に汗を流し、奉 仕活動を頑張った。
- 吉田中央LC・山梨富士さくらLC) のクラブメンバー が活動する、観光客でにぎわう河口湖大石公園に到 着。内藤第2副ガバナーは「今日はありがとうござい ます。2Zの皆様の奉仕に対する気持ちの活気と勢い を改めまして感じました。本日のワールドライオンズ 奉仕デーが素晴らしく良い奉仕活動ができるのを祈っ ております。よろしくお願いいたします」と労いの挨 拶をされた。2Zのメンバーは大石公園で草取り·草 刈り作業を2時間近く行った。
- ●その後、内藤第2副ガバナーと髙野キャビネ ット副幹事は所属の笛吹LCが奉仕活動している FUJIYAMAツインテラスに向かわれた。

各クラブメンバーの皆様本当にお疲れ様でした。今 回同行取材で皆様の温かい心に触れ、充実した1日と なりました。ご協力いただきました皆様に感謝を申し 上げます。

> 取材・撮影:地区ニュース 委員 L三浦 勝



●10月6日(日)ライオンズ活動の拠点であるクラブ事務所周辺(甲府市上石田地区)のゴミ拾いを実施しました。一見、ゴミはなさそうに見えましたが、飲食店周辺はタバコの吸い殻、空き缶、ペットボトルが散乱し、マナーの悪さにがっかりしました。

これを機会に地域の方々とも連携し、住み 良い町づくりに貢献していきたいと思います。

10R-1Z 甲府舞鶴LC

社会奉仕·交流·育成委員長 L石井 啓喜

②ワールドライオンズ奉仕デーの活動として 「盲導犬育成支援募金および募金箱設置店の募 金回収」を行いました。

当日は日本盲導犬協会からPR犬1匹と訓練士、担当職員にも来ていただきました。クラブからは8人のメンバーが募金箱と盲導犬育成募金の案内パンフレットを持って参加いたしました。募金額は40,410円でした。

お願いしている募金箱設置店は現在8店で、 こちらの活動は後日回収になりました。今まで に108,365円を盲導犬協会に送っています。 78-3Z 厚木もみじLC

会長 L又村 秀

③エコキャップ運動発足時の目的は「リサイクルの促進」「CO₂の削減」「売却益で発展途上国の医療支援」でしたが、リサイクルの過程で雇用創出ができることがわかり、現在はこの3つの目的に「障がい者・高齢者雇用促進」を加えて4つの目的になりました。

再資源化することで地球環境保全に寄与するとともに、発展途上国の子どもたちにワクチンを贈るという理念の下、1年間にわたり地域の皆様の協力を得てエコキャップを収集しています。

メンバーが収集したエコキャップは、ワールドライオンズ奉仕デーにて「エコキャップ収集」活動を実施しています。10月6日(日)11時からメンバーの川口L邸の庭で、第17回「エコキャップ収集」を実施いたしました。

多くの方々からエコキャップを提供していただき、大変感謝しております。提供していただく中で一部エコキャップ以外の物が混入していることが時々あり、メンバーでキャップ以外の物を取り除く作業をします。

当日は16名のメンバーにお手伝いをいただき、今回もたくさん収集できました。今後も継続していきます。

3R-3Z 横浜みどりLC 会長 L斉藤 達也 幹事 L市川 理絵

第16回

第17回

2023年

2024年

132.000

108,000







回数	年	個数	【 ワクチンを購入するのに必要なペットボトルの数 】		
第1回	2008年	33,844	ワクチン	円(約)	キャップ数
第2回	2009年	32,800	ポリオ(小児マヒ)	20	500
第3回	2010年	75,416	MMR	150	3,800
第4回	2011年	62,000	DPT(百日咳)	20	500
第5回	2012年	86,200	はしか	70	1,800
第6回	2013年	87,200	BCG(結核)	20	500
第7回	2014年	89,600			
第8回	2015年	149,600	第17回 エコキャップ収集 108,000個		
第9回	2016年	94,400	ワクチン	換算	換算
第10回	2017年	133,600	ポリオ(小児マヒ)	4,320円	216人
第11回	2018年	102,800	MMR	4,200円	28人
第12回	2019年	82,800	DPT(百日咳)	4,320円	216人
第13回	2020年	76,400	はしか	4,200円	60人
第14回	2021年	70,800	B C G (結核)	4,320円	216人
第15回	2022年	108,800			











◆10月5日(土)10時平塚駅に集合し、7R-1Z(平塚LC・平塚なでして、平塚湘南LC)合同、総勢27名で平塚駅周辺の清掃活動を行いました。

当日は小雨が降る中での活動となってしまいましたが、参加者全員で「日頃の感謝とともにきれいな街づくりに」と心を込めて活動してまいりました。市民の方も環境美化に意識が高いところではございますが、ゴミ袋3袋ほど集めて終了といたしました。

7R-1ZC L池谷 正人

⑤甲府LCでは、10月11日(金)6時より、県内の若者たちのボランティアサークル「甲斐縁隊」と合同で愛宕山こどもの国ライオンの池周辺の清掃活動を行いました。愛宕山から望む甲府の街の風景からは秋の到来を感じられ、心身ともにリフレッシュすることができました。

また、翌日は甲府市主催の「子ども応援フェスタ」 にテニピン体験コーナーを出展し、多くの方にスポー ツの秋を堪能していただきました。

今回の連日の奉仕活動を通じ、あらためて地域との つながりの大切さを再確認することができた貴重な週 末となりました。

10R-1Z 甲府LC IT·PR委員長 L長田 義男

⑤横浜あおばLCは10月6日(日)に、青葉区役所・ 警察署・消防署等の青葉区の中心施設が建ち並ぶ国道 12号線に沿って流れる、鶴見川対岸沿いの桜並木(センダイヤ種)の下草刈りを行いました。

メンバーの皆さん、朝早くからの奉仕活動お疲れ様でした! おかげ様で今年もなんとか無事に鶴見川沿いの下草刈りを実施することができました。今回は皆さんが作業に手慣れたことと、持ち寄った草刈り機の台数が多かったこともあり、比較的早目に作業を終えることができました。ありがとうございました。それから、この度も飯島正弘前会長からの「差し入れ」ありがたかったです…感謝ッ!…です。

3R-3Z 横浜あおばLC

地域美化委員会 副委員長 L髙橋 司

で南アルプスLCは、ワールドライオンズ奉仕デーに 先き立ち、9月29日(土)に白根スポーツ少年団の 5・6年生とその保護者、そして、我がクラブ会員に よる三者合同奉仕活動として、甲西バイパスの清掃活 動を行った。4班に分かれ、先頭に「奉仕作業活動中」 ののぼり旗を掲げ、通行中のドライバーの喚起を促し た。

10月6日(日)当日は内藤修也第2副地区ガバナーを迎え、市内4地区に分かれて、いつもより丁寧に清掃活動を行った。先頭に掲げた「奉仕作業活動中」の旗は、地域住民や道行く運転手の注目を集めた。

10R-3Z 南アルプスLC 会長 L土屋 喜幸

3 10月ですが汗ばむ気温の中で、私たち横浜泉LCではワールドライオンズ奉仕デー活動として「区役所前の時計塔清掃と周辺の環境整備 | を実施しました。

横浜市泉区総合庁舎の前には、長後街道と呼ばれる 戸塚バスセンターから長後小学校を結ぶバス通りがあ ります。「泉区総合庁舎前」のバス停に立ち区役所に 向かって左手、相鉄線いずみ中央駅の高架を見て和泉 川の手前に時計塔があります。

当クラブと横浜泉ロータリークラブ、横浜戸塚西LCの共同事業として、1996年に泉区の10周年記念として寄贈設置いたしました。設置当時から28年が経ち、周囲の樹木が大きく育ちました。区民の皆様に気持ちよく利用していただけるように枝草を取り除き、ポールやガラスを磨きました。

今どきスマートフォンがあれば時計台は御用済みでは?と言う方もいらっしゃいますが、最近は腕時計を持たない人も増えているそうです。

長後方面、富士山を望んでバスを待っていると自然 に時刻が目に入る時計塔です。これからも区民の生活 に役立っている姿を想像しながら活動を終えました。

3R-4Z 横浜泉LC 会長 L伊東 宏信

⑨ 10月6日(日)厚木さつきLCは、厚木市のシンボルの花である「さつき」を毎年植樹させていただいている通称「はとぽっぽ公園」にて、「さつき」の手入れや公園清掃を行いました。

あいにくの空模様にもかかわらず、多数の会員、家族が一緒に汗をかき、きれいになった公園にみんなの笑顔が咲きました。特に、かわいい応援団にはたくさんのエネルギーをいただきました。

これからも奉仕活動の輪を広げていきたいと心した 一日でした。

7R-3Z 厚木さつきLC 会長 L山口 剛慶

● 10月12日(土)川崎富士見LC(斎藤欽一会長)と 新神木自治会(石井一慶会長)は、神木公園の剪定、 除草作業を実施した。当クラブメンバー11名と、自 治会の役員や班長、公園管理会の約40人が参加した。

ライオンズクラブ国際協会は例年10月に「統一奉 仕デー(今期からワールドライオンズ奉仕デー)」とし て各地で奉仕活動を展開している。

結成35周年を迎えた2012年に「市民100万本 植樹運動」の一環としてハナモモ等を植えて以来、花木の剪定と公園の除草作業を実施しており、今回も新神木自治会との共同作業となった。

斎藤会長は「地域の方々と一緒に汗をかく活動ができた。公園が憩いの場になれば」と、また石井会長は「自分たちだけではなかなか管理が大変ななか協力者がいてありがたい、おかげできれいな公園になった」と述べた。

5R-2Z 川崎富士見LC L井田 光政

















●三浦LCではワールドライオンズ奉仕デーの10月6日(日)10時~12時に、三浦海岸のビーチクリーンを開催しました。

当日は渡邊郡司9RCとメンバー15名、ゲストとして地元三浦海岸から3名、毎年参加いただいている共同支援事業所「あゆみの家」のメンバー24名、総勢43名が参加してくれました。

当日は10時に三浦海岸に集合して清掃活動に向かい、長い海岸なので範囲を決めて海岸に降り、全員でプラスチックやペットボトルなどのゴミを拾いました。風があったせいかあまり暑さは感じず快適に活動ができましたが、水分補給などしっかり対策しました。

前日もかなりの北風が吹いていたせいか、波打ち際にはたくさんの流木などや釣りのゴミも確認できました。砂浜に埋もれているマイクロプラスチックは砂をかき分けて拾いました。生活で出るゴミが流れついているという印象でした。

結果報告は可燃ゴミ50kg、不燃ゴミ10kgと全員で頑張りました。

活動終了後は地元のマグロカツバーガーを全員に配 布し、大変美味しくいただきました。

9R-2Z 三浦LC PR計画および

ライオンズ情報委員長 L髙橋真樹子

●南足柄LCの奉仕事業は、例年2010年に実施された第61回全国植樹祭天皇皇后両陛下お手植え会場の草刈り等整備作業を実施しております。神奈川県森林再生課との協力協定により、県職員、南足柄市と森林ボランティア、緑の少年団他協力業者等、メンバー21名の参加がありました。

10月6日(日)は作業開始から1時間、時折雨が強くなりびしょ濡れになりましたが、何とか雨の合間に森川吉孝第1副地区ガバナー一行から激励のご挨拶をいただきました。

6R-2Z 南足柄LC 会長 L佐伯 政幸

今年も10月6日(日)のワールドライオンズ奉仕デーに、メンバー15名、活動ホーム関係者95名、計110名で盛況のうちに開催することができました。食材調達・調理・料理提供を行い、慣れないながらも楽しく活動しています。

今回も新しいメンバーやゲストの方などたくさんの 人々と交流し、アクティビティの楽しさ・充実感を実 感できました。

2R-3Z 横浜磯子LC

社会福祉委員会委員長 L前田 光彦

● 8R-1Z・2Z・3Zは合同で、10月6日(日)ワールドライオンズ奉仕デーに合わせて、片瀬海岸西浜の「海岸清掃奉仕活動 | を実施しました。

朝8時30分に「殿網」前に、メンバー90名+子ども27名+家族9名+ノンライオン3名の合計129名が集合。朝礼の後、9時より「海岸清掃」を1時間行いました。

10時からは、参加者の皆様が楽しみにしていた BBQを行いました。焼肉・焼きそばで胃袋をがっつ りと掴み、生ビール・ノンアルドリンクを楽しんでい ただきました。その間に「殿網」の漁師さんたちが地 引網を仕掛けてくれて、11時45分から参加者全員 で力を合わせて地引網を引上げました。

11時過ぎには、倉田雅史地区ガバナー・森川吉孝 第1副地区ガバナー・石田真一前地区ガバナー・亀井 真司元地区ガバナー・大滝靖生キャビネット幹事の皆 様が応援に駆けつけてくださいました。

今回のアクティビティに企画の段階からお骨折りいただきました山田博之8R-2ZC、ありがとうございました。またBBQでは焼き場を担当していただいた小野寺 誠8RC、お疲れ様でした。

8R-1ZC L金森 行雄

⑤北杜LCは10月3日(木)に22名の会員が出労し、 奉仕デーの清掃活動を行いました。

清掃場所は、清里と野辺山を結ぶ国道141号線。この場所は北杜LCが設置した交通安全の広告塔があります。作業はアクティビティ委員長の矢崎嘉昭Lの指揮のもと、道路横斜面の樹木の伐採や道路の両側約200メートルにわたって草刈りを行いました。

この作業で、広告塔周辺がきれいになりました。私 たちは車のドライバーが安全運転をできるように期待 して作業を完了しました。

10R-3Z 北杜LC L長坂 正

・ 横浜中LCは10月6日(日)ワールドライオンズ奉 仕デーに、横浜市中区吉田町の「吉田まちじゅうビア ガーデン」開催に併せて「餅まき」を行いました。会 場に足場を組み3,000個の餅と5円玉をまき、ご来 場のお子様たちには、お菓子のプレゼントをしました。 前日までの雨も上がり、会場は大勢の人でにぎわいま した。

今回のアクティビティは、近年多発している日本各地での大地震や豪雨などの災いを「餅まき」で祓い、地域繁栄の祈念とともにライオンズクラブ活動の絶好のアピールの場となりました。

また屋外での奉仕活動で爽やかな汗を流し、メンバー同志の絆を確認できた充実した活動となりました。 横浜中LCは今後も奉仕の心を保ち活動いたします。

1R-1Z 横浜中LC 会長 L伊藤 法義

















①私たちが活動する「海老名」というまちは人口14万人程度と大きな都市ではないものの、小田急線・相鉄線・JR相模線の3線が交わる「海老名駅」の乗降者数は1日約10万人と、都心の駅にも引けを取らない場所です。

この海老名駅近くに当クラブが20年前から植栽管理をしている"季節の香園"があり、10月6日(日)のワールドライオンズ奉仕デーには会員が集い、清掃活動を行いました。

この場所には、ロウバイやウメ、ジンチョウゲ、クチナシ、ライラック、キンモクセイなど、目の不自由な方でも1年中香りが楽しめる木々を植え、人々の目と鼻を楽しませています。

7R-3Z 海老名飛鳥LC 会長 L榎田 成

・ 2R-2Zの合同奉仕は10月6日(日)10時30分から金沢海の公園の清掃と花壇の植栽を行った。

当日は岩城孝子2RCをはじめとする26名のメンバーが参加し、清掃班と植栽班の二手に分かれて、約1時間半作業を実施した。

清掃班は海の公園遊歩道をゴミ袋とトングを持って歩き、ペットボトル、お菓子の袋、タバコの吸い殻等を拾い、汗を流した。その後、岩場に流れ着いた発泡スチロール、板切れ、打ち上げられた海藻なども拾い集め公園内を広く回ったが、以前よりもゴミのポイ捨てが少なくなったように感じた。

植栽班は 120株の花を遊歩道の庭園に、赤・黄・白・ピンクなど彩りよく植えた。

作業中は散歩を楽しんでいる方々から「ご苦労様。 きれいになります」と声を掛けていただき、奉仕活動 に誇りを持てた。作業が終わった後、参加した皆様も 充実感に溢れ、すっきりした笑顔をされていることに 喜びを感じた。

2R-2ZC L鍋島 節子

● 10月5日(土)10時より、あいにくの小雨模様の天候ではあったが、地元のボーイスカウト13名と鷹取山の清掃を行った。鷹取山は例年ポイ捨てのゴミの量が少ないところではあるが、常にきれいに維持・管理することで、ゴミを捨てる人も増えないと考えられる。

9R-1Z 横須賀北LC 幹事 L細谷 🧌

●鎌倉LCは、10月6日(日) JR鎌倉駅東口駅前にて 「盲導犬育成募金活動」を行いました。当日はかろう じて天候にも恵まれました。

募金活動に先駆け、まずは鎌倉駅周辺の清掃活動を約1時間実施しました。予想外にゴミがなかったので、クラブ内でその点を共有したところ、「街中で活動している観光客向け人力車のスタッフが、毎朝ほうきとちり取りをもって駅周辺を清掃し環境衛生を整えているのではないか」という結論に至りました。

募金活動では、日本盲導犬協会の広報、奥澤様と盲導犬エルマー君(1才・訓練中)が駆けつけてくださり、鎌倉LCより8名、鎌倉少年野球団より3チームが募金活動に参加しました。

年々観光客が増加する鎌倉駅前にて、子どもたちの 熱心で元気な募金の呼びかけに次々と善意が届けられ、当日の募金額は合計95,909円に達しました。

募金活動に尽力してくれた少年野球チーム、そして 日本盲導犬協会の方々に改めて感謝を申し上げます。 9R-2Z 鎌倉LC

社会福祉委員長 L寺原 英治

● 10月5日(土)10時からワールドライオンズ奉仕デーの一環として、(公財)日本盲導犬協会とタッグを組んでJR南武線・武蔵新城駅前において盲導犬育成のための募金活動を行いました。

当日はあいにくの曇天でしたが、周辺の神社で秋季例大祭や多摩川花火大会が開催されることもあって、多数の人々が行き交う中でたくさんの方々に募金にご協力をいただきました。毎年恒例のアクティビティとして周知されてきた手応えを感じておりますので、来年以降も継続して活動する所存です。

5R-1Z 川崎巽LC 会長 L今井 宏志

②今期で3回目となる横須賀市内の少年サッカーチームと合同での観音崎海岸清掃。今年は少年サッカーチーム520名、防衛大学校ボランティア10名、そしてクラブメンバー25名、総勢555名での海岸清掃となりました。

高瀬清孝事業奉仕委員長の指示のもと、観音崎ハイキングコースを3グループに分かれ大駐車場より清掃スタート。各々のコースで軍手をはめた手にトング、ゴミ袋を持った子どもたちの笑顔が溢れる中、1時間ほどで清掃を終了。

けがや事故もなく楽しい1日となりました。 9R-1Z 横須賀LC

> 事業奉仕委員長 L高瀬 清孝 会報・IT・PR委員会 L助川さちこ

◎竜王LCでは10月10日(木)ワールドライオンズ 奉仕デーの活動として山縣神社の清掃活動を行いました。

山縣神社は、江戸中期の大学者・山縣大弐が祀られ 学問の神様として地域で親しまれています。毎年秋分の日に開催される山縣大弐学問祭では当クラブでも献 血、薬物乱用防止、骨髄移植等の啓蒙活動を行ってお ります。

当日は天候にも恵まれ、境内参道の落ち葉もきれい に清掃でき清々しさを感じました。当クラブ員の皆様 お疲れ様でした。

10R-1Z 竜王LC 会長 L功刀千斗夫

















②10月6日(日)曇りの中、9月に行われた当クラブ主催の児童球技大会の優勝チームの子どもたち、監督、コーチ、保護者の皆様、関係者、そして倉田雅史地区ガバナー、押井秀介9R-1ZCの参加をいただき、約70名で久里浜海岸の清掃活動を1時間ほど行いました。

一見きれいに見えた砂浜も、プラスチックゴミやその他のゴミで最初に渡したゴミ袋では足りないほどでした。清掃を終えた後の海岸は見違えるほどきれいになり、子どもたちも自分の手で地域を美化することができたという達成感、満足感を感じくれたと思います。9R-1Z 横須賀東LC

社会奉仕副委員長 L宮里 照已

⑤今年のワールドライオンズ奉仕デーは、10月12日(土)、横浜駅西ロジョイナス前にて献血奉仕活動を行いました。真夏のような日差しの中、3連休の初日とあって大勢の人々が行きかい、献血の受付も途切れることなく盛況でした。

受付数は61名、採血数47名、採血量は18,200 mlとの報告でした。メンバー2名が採血に貢献できたことはよかったです。献血支援は結成以来の継続事業として、毎年記念品を赤十字血液センターへ送付し協力しています。

1R-2Z 横浜中央LC 会長 L島崎 政晴

参細やかな秋雨がほんのりと鼻先を舞う中、厚木LCは10月6日(日)のワールドライオンズ奉仕デーに歩道植樹帯の植栽活動を行いました。

ひと株ひと株に一人一人の想いを込め、丹精を尽く して植えられた花々がこの地にしっかりと根付くこと を祈りつつ、世界の奉仕活動の輪に向かって弾むよう に心地よく歩みを進めることができました。

奉仕活動が終わり、一息ついてふと見上げると、澄みきった秋空の風霜(ふうそう)は高潔として、彼我の芥(ひがのあくた=あちらこちらのちり)をすべて天高く吸い上げたように、どこまでも晴れ渡っておりました。

7R-3Z 厚木LC 会長 L柴田 豊

∅「SDGs 海洋プラスチックゴミ回収・ヴェルニー公園清掃 児童養護施設の児童・生徒たちと」

10月13日(日) さわやかな秋空の下、船上から漂う海洋でみを見て、砂浜に打ち上げられた流木、捨てられた空き缶、プラゴミの収集清掃を約1時間行いました。低年齢の児童生徒は公園内を清掃しました。

会場の公園は、以前は「臨海公園」の名称でしたが、フランス人技師ヴェルニーが建設に貢献した旧横須賀 製鉄所が臨める公園に整備し「ヴェルニー公園」となりました。隣には海上自衛隊横須賀地方総監があり、 護衛艦「いずも」が停泊中。対岸には米海軍基地があ り、潜水艦等も公園から至近距離で見える、国内でも 珍しい公園だと思います。

今回、児童養護施設(福)春光学園様と(福)誠心会しらかば子どもの家様にご協力いただき、公園清掃の参加者は児童生徒と付き添いの方、クラブメンバーなど総勢70名になりました。清掃後はおいしい「横須賀海軍カレー」をみんなで食べました。

9R-1Z 横須賀中央LC 会長 L山口 智弘

№ 10月6日(日)、横浜戸塚LCはJR戸塚駅西口と東口の駅前広場にて「盲導犬育成資金募金活動」を実施しました。

ボーイスカウトの団員15名、盲導犬協会職員2名、 訓練犬1頭のご協力のもと、10時から12時まで活動しました。子どもたちの元気な呼び掛けと訓練犬のひたむきな姿に、老若男女問わず多くの皆様から善意をいただき、なかには「頑張ってね!」と声を掛けてくださる方もおられました。

集まった45,950円の募金を(公財)日本盲導犬協会へ全額寄付いたしました。今後もこの活動を継続していきたいと思います。

3R-4Z 横浜戸塚LC 会長 L藤田 拓也

● 10月19日(土)に相模原市立鶴園小学校にて盲導 犬学校キャラバンを実施いたしました。相模原市内で は初の盲導犬学校キャラバンとなり、新規事業として 今回で2度目の実施となります。対象は4年生141 名が参加する中、盲導犬や視覚障がい者に関する知識 を深めてもらおうと(公財)日本盲導犬協会主催のも と、当クラブは協賛する形で実施しました。

何名かの児童がデモンストレーションを体験し、その後の質疑応答も児童の事前の学習もあり、とても的確なものでした。45分と短い授業でしたが、とても有意義な時間を過ごすことができました。

今後とも継続事業として実施し、多くの児童に盲導 犬の必要性・意義を勉強してほしいと思っております。 8R-3Z 相模原LC 会長 L片倉 敏博

動横浜港南台LCは、10月12日(土)に神奈川県赤十字血液センターとともに、JR港南台駅にて献血活動を行いました。

秋晴れの中、買い物に来られた方たちに対して献血協力の呼び掛けをし、クラブメンバー含め、49名の方たちから献血をしていただくことができました。地域の方たちより温かい言葉をいただくこともあり、クラブメンバーのモチベーションも上がり、熱の入った活動ができたと思います。

今後もセンターと協力をしながら、献血の重要性と ともに献血活動への理解と周知活動を行っていく予定 です。

2R-1Z 横浜港南台LC 幹事 L鳥居 悟

















10月6日(日)は朝から小雨交じりの天気でしたが、小田原市長・加藤憲一様をお迎えし、小田原駅東口ペデストリアンデッキ花飾りスポンサーの継続と小田原お堀端通りの清掃活動を行いました。清掃活動を始めると雨も上がり、晴れ間も出て、メンバーは良い汗をかきました。

6R-1Z 小田原松風LC

LT·出席、会員会則·PR情報委員長

L磯川 惠一

② 10月6日(日)13時30分、3R-1Z(横浜保土ケ谷LC・横浜旭LC・横浜たちばなLC)合同で、3年連続の道路清掃活動を実施するため、天王町駅前公園に集合しました。

3R-1Zのメンバー・事務局員をはじめ、横浜保土ケ谷LC松村大輔会長が支援している「よこはま西部ユースプラザ」(ひきこもりや不登校などの青少年支援活動拠点)に通所している2名が付き添いなしで、社会体験の一環として活動に参加。また、今年は横浜たちばなLC吉田俊和会長の発案で、ゴミ拾いパフォーマンス集団「ゴミ拾い侍」のお二人をゲストにお迎えしました。

13時50分小島衛1ZSより点呼・注意事項の伝達。その後集合写真を撮りスタートしました。横浜旭LC大江航会長は清掃用具を受け取り、相鉄線で西谷駅に行き、他のメンバーと合流して上星川駅を目指し、残る2クラブのメンバーは旧東海道から少し寄り道をして松原商店街を経由、同行のゴミ拾い侍が刀に見立てた火ばさみでゴミを拾うパフォーマンスを披露しながら、国道16号の各歩道をのぼり旗とトング、ゴミ袋を携え上星川駅へと向かいました。途中、小山信之前RCも激励に来てくださり、おおよそ2時間かけて、軽トラック1台分のゴミを回収しました。

16時からは、恒例の懇親会を中華料理「旺福楼」にて開催し、有意義な時を過ごしました。

3R-1ZC L田中 有光

(3) 10月6日(日) 今年も秦野LCでは秦野駅周辺の清掃を行った。早朝7時の集合にもかかわらず、クラブメンバーのほか、秦野市長、市役所職員、市内小中学校の生徒と保護者、先生も参加していただき、総勢101名での大清掃だ。

各々がほうき、ヘラなどを手に取り作業をしていく。以前に比べ貼りついたガムを取る作業はほとんどなくなったが、ペットボトル、空き缶、壊れた傘などでゴミ袋がいっぱいになる。また花壇に生えた雑草も立派に成長していた。

そして約1時間の掃除を終え解散。地域の人たちと 一緒に作業することで、我々の活動を広く知ってもら う大変いい機会だと毎年思う。

6R-2Z 秦野LC L田村

310月5日(土)朝から空模様が気になるお天気でしたが、幸い雨の影響を受けることなく、横浜Bay City LCが例年取り組んでいる「大通り公園」の清掃を行いました。

清掃範囲は「関内駅から阪東橋駅」までの2.7キロで、一見きれいに見える公園でも、さまざまな物が捨てられ、特にタバコの吸い殻が目立ちました。清掃はメンバーとメンバーの会社社員の30名の合同作業で実施しました。

1R-3Z 横浜Bay City LC 会長 L阿部 泰典

⑤伊豆大島LCは10月10日(木)ワールドライオンズ奉仕デーの活動として、大島町メモリアル公園エントランス花壇の整備奉仕を実施しました。

北風が強く吹く中、植込み準備として除草・元肥・ 腐葉土で花壇を整え、サルビア100株他150株の 花の苗を植込みました。

平成25年(2013年)伊豆大島土砂災害から今年で11年が経過し、10月16日(水)には、本公園で追悼式が挙行されます。訪れる方々がエントランスにきれいに咲いている花々をご覧になり、犠牲になられた方々に思いを馳せていただければと願っています。

6R-1Z 伊豆大島LC 会長 L橋本慎一郎

●2年度前に小田急鶴巻温泉駅北口ロータリーオブジェ敷地内の景観向上のため、Step Forward支援金も活用させていただき、花壇を造成し植栽、その後の除草および清掃管理することを秦野市と合意を交わしました。

今回の活動では10時より12時までの予定で、会員9名による花壇の土の入れ替え、花の苗の追加、清掃、水やり等を行いました。

今後も地域ボランティアさんの協力も得、維持管理 を怠らないようにしていきたいと思います。

6R-2Z 秦野あづまLC 会長 L尾谷 憲一

出席メンバーは8名。街頭にてプラカードを持ち、ポケットティッシュを配りながら、献血のご協力をお願いいたしました。

当日は晴天に恵まれ、献血協力の受付数55名と多くの方にご協力いただきました。最終的には献血者42名、献血量15,600mlとの採血報告がありました。

8R-3Z 相模原けやきLC 会長 L本山 知博

●「ワールドライオンズ奉仕デー」記事作成に あたりまして、ご寄稿いただいたクラブ・ゾ ーンの皆様に紙面をお借りしてお礼申し上げ ます。お忙しい中ありがとうございました。









# 薬物乱用防止教育認定講師養成講座 神奈川開催

主催:LCI330-B地区・(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター 後援:厚生労働省・文部科学省・警察庁・こども家庭庁

薬物乱用防止教育認定講師養成講座(神奈川開催)が、10月25日(金)に日本丸メモリアルパーク訓練センターにて開催された。今年は大学生6名を含む約100名の受講者が集まり満席であった。井之上翔薬物乱用防止・クエスト委員会副委員長の司会進行で13時30分に開講した。

資料の確認、出席役員紹介に続き、阿蘇佳一同副委員長の開会挨拶の後で、森川吉孝第1副地区ガバナーが「多くの方にお集まりいただき関心の高さを感じます。学生の6名もいらっしゃってます。若い方からも広めていただいて多くの方に知っていただけるよう、仲間を増やしていきたいと思います」と挨拶された。

続いて、橋本信行同委員長より「今回、初の大学生認定講師が誕生する予定です。重要な内容の講義となりますので、最後まで聞いて受講証の提出を忘れないようにお願いします」との挨拶があった。

次に(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止 センター理事長の藤野 彰様より「新し い局面に対して研究部会を発足し、セ ンターの主要な活動(全国展開する薬 物乱用防止教室、国連支援募金に対す る活動、医療用麻薬の適正使用に関す る活動) について指針を新たに設定し ました。今日は2つお願いがあります。 伝えるときの創意工夫をどのようにさ れたのか、また、どのような質問があ ったのか、この2つを研究部会で検討 したいと思います。今日は長丁場にな りますがそれぞれが不可欠な情報であ ります。皆様が充実した一日となるよ うに祈念してご挨拶とさせていただき ます」と話された。

講座は同センター・企画部長の加藤 康樹様が講師となり、啓発動画視聴講 座としてDVD「Think about drugs ~私たちの選択から」と基礎講座「薬







物乱用と心身への影響」を視聴し、そ の後で大麻取締法の変更点の説明があった。その後、専門講座が行われた。

専門講座は「行政事情①薬物犯罪等の現状」を神奈川県警察本部刑事部組織犯罪対策本部薬物銃器対策課巡査部長の倉地真奈様が講師となり、「違法薬物の種類」「乱用者の実態」「大麻乱用者の増加の要因」「SNS闇バイト」について話された。また、「行政事情②薬物乱用防止対策について」は、講師の神奈川県健康医療局生活衛生部薬務課献血・薬物対策グループ鈴木崇史様から「最近の薬物情勢」「神奈川県薬物乱用防止対策実施要項について」「令和6年度薬物乱用防止対策の実施状況」などの現状が伝えられた。

休憩を挟み、実践講座は第1部「パネルディスカッション 私のクラブの薬物乱用防止教室」をテーマに、谷川 亘

同アドバイザーがファシリテーターを務め、パネラーとして認定講師の廣枝了三L(小田原白梅LC)、鳥居眞弓L(大和中央シティLC)、小笠原政憲L(横浜旭LC)が参加し、実際の教室開催の工夫や模様をお話しいただいた。

第2部は「私たちだか

らできる薬物乱用防止教育」として、 吉田正利同副委員長が「薬物乱用防 止教室の歴史と変遷」「学校教育か ら見た薬物乱用防止教育」「実施さ れている講義方法」について説明し、 最後に講師の心得の話をされた。

講評では、藤野理事長が大麻の誤った情報や大麻取締法の改正と国際的なプラットフォームの形成のお話をされ、質疑応答に応じられた。

閉講式に先立ち、この日受講された横浜市立大学と国際医療福祉大学の学生6名に認定証をお渡しした。

閉講式では橋本委員長が「誰一人 帰ることなく最後までお聞きいた だきありがとうございました。本日 は知識と経験の両輪を兼ね備えた教室 になったと思います。委員会にできる ことがあれば何なりと申し付けくださ い」と謝辞を述べ、内藤修也第2副地 区ガバナーが「昨年私も山梨で認定を 受けました。神奈川のお二方の講師の 方は大変上手でそれだけ危機感がある のかなという思いで聞かせていただき ました。この奉仕活動は尊い活動です。 ぜひ皆さん講師として頑張っていただ ければと思います | と話された。最後 に阿蘇副委員長が「ライオンズクラブ には講師の方がたくさんいますが、開 催されている方がまだまだ少ないです。 ぜひ開催をしてください」と話され、 閉講した。

なお、11月7日(木)には同様の講座が山梨県立図書館で開催された。

取材:地区ニュース

副委員長 L野田 覚

# 11月7日(木)ベルクラシック甲府 14時~16時 330-B地区・山梨県赤十字血液センター合同会議



●一人でも多くの方々にご協力をと

森川第1副ガバナー

冒頭の挨拶で、倉田雅史地区ガバ ナーは「ライオンズのアクティビテ ィとして献血は全国的にどのクラブ でも積極的に取り組まれています。 しかし、近年若年層の献血者が減少 している中、新たな協力者を探そう ということで地元の看護学校にお話 しさせていただき、多くの方の賛同 を得て献血奉仕活動を実施していま す。大切な献血を一人でも多くの人 にご協力いただけますようこれから もお願いいたします」と各クラブ会員 の皆さんに日頃からの感謝を伝えた。 続いて、辻井祐幸糖尿病・四献・い のちの電話委員長は、3年前にコロナ で重症になって入院したときに輸血 で命を助けていただいた経験から献 血の重要性について熱く語られた。

その後、会議に移り、以下の内容で発表があった。

1.「輸血の歴史と安全対策」について 山梨県赤十字血液センター所長・

保坂恭子様より

①山梨県におけるライオンズクラブ の献血実績について

- ②山梨県の献血の現状
  - (1)献血者数の推移と献血計画
  - (2)施設別献血者数
  - (3)400mL献血率の推移
  - (4)年齢別献血者数
- (5)血液製剤供給本数の推移 県内各地区主要病院への供給実績
- ③血液センターからのお願い
  - (1)ラブラッド会員登録と予約献血・ 事前問診の推移
  - (2)若い世代への献血の推進、若年 層献血者の確保

### 2.事例発表

「甲斐北LC解散に伴う献血事業引継ぎについて」竜王LC・功刀千斗夫会長

「都留LC献血事業協力依頼・市内企業回りについて」柏木浩司同副委員長



●辻井糖尿病・四献・いのちの電話

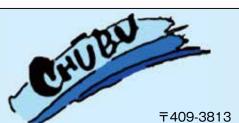
3.「山梨いのちの電話」理事長・高戸 宣人様からのお願い

最後に、森川吉孝第1副地区ガバナーからの講評で「ライオンズクラブの奉仕活動に改めまして感謝を申し上げ、皆様のご協力のもと頑張っていきましょう」と終わりの言葉を述べられ閉会した。

ご参会いただいた関係者一同・各 クラブ役員・クラブ会員の皆様お疲れ様でした。

取材・撮影:地区ニュース

委員 L三浦 勝



橋梁架設工事·耐震、補修工事·土木工事重量品機器搬入据付工事·一般貨物運送

株式金社 中部

〒409-3813 山梨県中央市一町畑 912-1 TEL 055-273-1771 FAX 055-273-1774



### 2023~2024年度

# YCE派遣生帰国報告急開催







9月28日(土)横浜駅西口のホテル・ザ・ノット・ヨコハマにて、330-B地区からの2023-2024年度YCE派遣生帰国報告会を開催しました。

春期にはグアムへ4名が3月26日から4月2日までの8日間、夏期にはカルフォルニア州サンノゼへ1名が7月22日から8月10日までの21日間派遣されました。

倉田雅史地区ガバナー、石田真一前 地区ガバナー、森川吉孝第 1 副地区ガ バナー、大滝靖生キャビネット幹事、 ベイリー久美子330複合地区YCE委員長、岩田耕平同副委員長、複合地区および330-B地区のYCE委員会メンバー、YCE派遣生0B会から第2代会長と0Bの2名を含め、総勢33名が出席し報告会が行われました。

今回はグアム派遣生4名のうち3名とサンノゼへの派遣生1名の皆さんがスクリーンを通して、派遣先での様子(ホストファミリー・キャンプ)をそれぞれ報告しました。「海外から見た、学んだ日本の遅れている点や

感じたことなど、今回の経験を自分 の今後の進路に生かしていきたい」と の感想を皆さん共通で話してくださ いました。

この報告会をもちまして、2023-2024年度YCE・国際協調委員会の事業は完了しました。昨年7月から約15カ月間の長い活動に、委員会の皆さんには改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

YCE·国際協調委員会

アドバイザー L加藤 雅光

Kensho

建設業許可 神奈川県知事許可(般-29)第78859号

建築・土木一式総合建設業 株式会社 建



取締役会長 石 田 真 一 (川崎臨海ライオンズクラブ所属)

〒210-0863 川崎市川崎区夜光一丁目7番9号 塩浜ビル301 E-mail:ishida@kensho-inc.co.jp TEL.044-270-2275 FAX.044-270-2276

# club letter

### 横浜梅櫻ライオンズクラブ

# 中華街でライオンズクラブをアピール!!!



10月10日(木)、今年も横浜 梅櫻LCは中華民国113年雙十 節の祝賀パレードに参加し、全国 より横浜中華街に集ったたくさん の見物の人々とともにお祝いし た。

当クラブは1970年華僑の 人々の交流のために設立された が、22年前より日本人にも入会 を許された歴史のあるクラブだ。

今回のパレードには、倉田雅史 地区ガバナー・小山正武元地区ガ バナー・大滝靖生キャビネット幹 事ほか、今年も姉妹クラブの高崎 和田LC・友好クラブの御殿場LC に参加していただき、全員クラブ ベスト姿でライオンズクラブをア ピールした。

また、11年前よりL近野が観光大使をしている山形県米沢市の観光協会・米沢市役所の参加に加え、「やまがた愛の武将隊」も参列し演武を披露した。「やまがた愛の武将隊」は直江兼続をはじめと

発信し山形県全域の観光PRを担って活躍する集団で、パレード主催者より毎年参加の要請をいただいている。
パレードは今年も大盛況に終わ

する戦国武将たちが米沢の魅力を

パレードは今年も大盛況に終わり、素晴らしいライオンズクラブのアピールができたことを喜ばしく思う。安堵とともに、ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。

今回はさらなるサプライズがあった。参加された友人2名がライオンズクラブの理念に感動し「入会したい」との申し出があり、打ち上げの会場で急遽、倉田ガバナーと大滝キャビネット幹事にお願いして入会式を開催した。

雙十節の祝賀ムードの中、新しいメンバーを迎え入れ、参加者40名の方々と盛大にお祝いをした。

取材・撮影: 地区ニュースアドバイザー L 近野 照彦





特別養護老人ホームフレンド神木

ご高齢者の個別ケアを推進!

# 社会福祉法人 三神会

神奈川県川<mark>崎市宮前区神木本町5-12-15</mark> E-mail w.ida.sanshinkai@wish.ocn.ne.jp



### 3R-2Z合同 坐禅例会

10月17日(木)、横浜鶴見LC、横浜ひかりLC、横浜鶴見西LCの3クラブ合同による「坐禅例会」が開催された。場所は横浜鶴見LCの川上敬吾会計がご住職をされていた、横浜市鶴見区東寺尾にある臨済宗「松陰寺」である。

松陰寺の歴史は大変古く、建武元年(1334年)より690年続く由緒あるお寺である。ご本尊は「木造釈迦如来立像」であるが、お寺所蔵の阿弥陀如来像(銅造如来坐像)は銅製の一躯で、奈良時代の優作として平成28年(2016年)に横浜市の有形文化財に指定されており、現在は東京国立博物館に寄託されている。

例会は横浜鶴見LC鶴岡政彦会長の開会のゴングで始まり、寺嶋之朗 3R-2ZC挨拶の後、前ご住職・川上L のご指導のもと坐禅が行われた。

お寺の凛とした空気の中、教えていただいた「半跏趺坐」(はんかふざ)に



足を組み、目は閉じずにしばし精神統一をして、ご住職からの警策(きょうさく=背中を叩いていただく棒)を受ける。

坐禅の後、禅問答や悟りについて川上しより、「禅宗における悟りとして『片手拍手の音』というのがある。弟子は片手でする拍手の音を聞き、それを師匠に示さなければならない。片手で拍手はできず実際に音はしないが、修行によりそれを聞くことができるようになる。そのような日常的な感覚から

の解脱を目的として修業する」とのこと。この音を聞くには最低でも3年以上の修業が必要とのことである。

その後、横浜ひかりLC待田靖次会長の閉会のゴングで「坐禅例会」は終了となり、懇親会へと移行して親睦を深めた。

普段「悟り」とは無縁の生活を送る私ではあるが、短時間でも坐禅を組ませていただき、心洗われる思いであった。

取材・撮影:地区ニュース

副委員長 L田中 準二



### 鎌倉ライオンズクラブ 大船駅前で「献血活動」を実施

鎌倉LCは、10月26日(土) JR大船駅東口前、鎌倉芸術館通りにて神奈川県赤十字と共同で「献血活動」を行いました。終日曇り空でしたが、かろうじて雨にも見舞われず、爽秋の気配を感じながらの活動となりました。

鎌倉LCは8名のメンバーが活動に参加。大きなプラカードを掲げながら積極的な呼び掛けを行いました。前回ご協力をいただいた献血者の方々には、当クラブより献血協力への依頼のハガキを送付し、今回も多くの方に再訪いただきました。

午前は普段の土曜日に比べて人通りが少ない大船の商店街でしたが、午後には目抜き通りに活気が満ち溢れ、献血活動にも勢いが出てきました。16時の受付終了後も、献血希望者が続々と現れるほどで、活動が終了したのは、大船の街がすっかり夜に包まれた18



時でした。

採血結果は、受付数85名、うち採血者数70名、合計26,600ml (200ml×7名、400mlx 63名)。これは当日の採血目標にも到達し、かつ、当クラブにおける不断の献血活動の中でも、過去最高の実施結果となりました。

164カ国中の10カ国で世界の採

血数の65%を占めており、国別では、アメリカ、中国、インド、日本、ドイツの順ですが、日本は少子高齢化等の影響により、献血者数が減っています。鎌倉LCでは今後とも積極的に献血活動を推し進めていく所存です。

9R-2Z 鎌倉LC

社会福祉委員長 L寺原 英治



### 小田原ライオンズクラブ

# 献血・献眼・献腎推進街頭キャンペーン実施

8月12日(月・祝)、ダイナシティイースト・イトーヨーカドー前(小田原市中里)にて「献血ならびに献眼・献腎推進街頭キャンペーン」を実施しました。

当日はまだまだ暑さも厳しい中での 開催となりましたが、10名以上のクラ ブメンバーが参加し、同店舗へご来場 の皆様へ向けて、献血・献眼・献腎へ のご協力を呼びかけました。

長時間の拘束にも関わらずご協力いただいた皆様は漏れなく晴れやかな表情であり、長年活動を支援してきた当クラブとしても喜ばしい限りでした。午前・午後を通し、献血は400ml×39名(15,600ml)、新規角膜提供登録者数として3名の方々にご協力をいただくことができました。

また、お時間等のご都合により、残





念ながらご協力に至らなかった方へも キャンペーン用のポケットティッシュ を配布し、当該活動を少しでも多くの 皆様に知っていただけるように尽力す ることができました。

今期は10月・3月にも同キャンペ

ーンを控えており、献血・献眼・献腎 を必要としている方々のためにも、引 き続き当該活動への協力を継続してい きたいです。

6R-1Z 小田原LC

IT·PR情報委員長 L瀬戸 広太



## 伊豆大島ライオンズクラブ 「薬物乱用防止教室」を開催

伊豆大島LCでは、10月28日(月) にLCメンバー3名で、大島町立さくら 小学校第6学年の児童を対象に「薬物 乱用防止教室」を開催しました。

メンバーの自己紹介のあと、橋本慎 一郎会長からライオンズクラブの概要 と活動内容を分かりやすく説明しまし た。

授業は薬物乱用防止DVDの視聴からスタートし、続いて大石誠一Lが講師を務め「麻薬や覚醒剤、大麻は法で使用規制されていて、その使用は薬物乱用となるので絶対ダメ!悪い誘いは勇気をもって断る」ことを説明するともに、薬物が脳などに与える影響の恐ろしさを解説しました。医薬品については「睡眠薬を遊びのために使うことや風邪薬等を効き目がよくなる、早く治りたいという間違った自己判断で、多く服用することは大変危険で薬物乱用になるので絶対ダメ!」服用方法が分らないときは、親や養護の先生に相



談するようアドバイスしました。

「薬物を乱用し、依存するようになることで大切な家族や友人を暴言や暴力で傷つけてしまいます。たった1回だからと軽い気持ちで行った薬物の使用が悲劇につながります。薬物の乱用でたった一つの大切な命を粗末にしないでください」薬物乱用とは回数の問題ではなく、1回でも乱用となるなどの講話をしました。

続いて、橋本会長が薬物のサンプルをもとに特徴や影響について解説を行い、その後、児童たちは薬物サンプルや薬物の写真を興味深く見学していました。

今回の教室で薬物乱用の怖さ、関わらないことの重要さを深く周知できたと思います。

6R-1Z 伊豆大島LC

幹事 L 佐藤 勝人



# 金子稅務会計事務所

所長・税理士 金子 圭賢 (川崎北ライオンズクラブ所属)

〒106-0044 東京都港区東麻布1-3-3 TEL.03-3583-1848 · FAX.03-3583-1320 E-mail : keiken@azabutc-kaneko.com

甲府市地方卸売市場



# 株式会社甲州青果市場質用一郎

甲府市国母6丁目5番1号 電話 (055) 228-1791 · FAX (055) 228-1799

# 海洋葬散骨

乗船散骨プラン…要予約(申込)10名様程度乗船可能な貸し切りプラン代行散骨プラン…要予約(申込)当社スタッフが代行して散骨を行うプラン



株式会社 菊池商事 〒230-0042

代表取締役 菊池 久仁恵 (横浜鶴見西ライオンズクラブ 所属)

神奈川県横浜市鶴見区仲通2丁目62番地1 TEL:045-503-3984 FAX:045-503-6828

営業品目:NC、MCによる精密機械加工、高圧・高真空溶接

諸設備: NC施盤. SL650型他8台、縦型マシニングセンター6台、Tig. Mig溶接設備合計4台

# SUN 有限会社サンテック

代表取締役 森 川 吉 孝

〒236-0002 横浜市金沢区鳥浜町14-9 TEL.045-774-1711(代) FAX.045-774-0950 E-mail:suntec@gw1.u-netsurf.ne.jp URL:http://www.yu-suntec.co.jp/pc/



### いい部屋さがしのおてつだい

神奈川県知事免許(14)第6566号

# 株太平商事

### http://taiheisyoji.jp

茅ヶ崎グリーンライオンズクラブ所属

### 地元山梨の人と企業を元気にする広告代理店















الحالات التالات

●各種広告・印刷物の企画/制作 ●採用・現有社員の適性検査業務「CUBIC」

◆ 株式会社 武田広告社

〒400-0074 甲府市千塚2-5-17 TEL 055-252-7227 FAX 055-252-7228 https://www.tkd-ad.co.jp

自動車硝子 ●ラジエーター修理販売 ●リペア施工 ●テフロンコーティング ▶フィルム施工●船舶資材販売●船舶硝子●産業廃棄物リサイクルシステム販売





# 有限会社 湘南安全硝子

代表取締役会長 濵田

- 〒239-0808 横須賀市大津町1-16-43 TEL.046-836-9481 FAX.046-834-3715
- T236-0055 横浜市金沢区片吹69-26 TEL.045-784-8389 FAX.045-784-8391





# 株式会社資産相談センタ

税理士法人資産税務相談センター

代表取締役 神戸 幸男 8R-2Z 茅ケ崎オーシャンライオンズクラブ所属

〒251-0041 藤沢市辻堂神台 1-3-39 オザワビル 5F 電話 0466-34-1180

http://s-soudan.co.jp 資産相談センター





地区ニュース委員会 委員上遠 藤 亨(5R-2Z 川崎白百合LC)

今年度、地区ニュース委員会委員に任命され、さっそく先月号(9・10月号)のガバナー公式訪問の取材や原稿、今月号の編集後記を書かせていただきました。

全くの未経験であり不安ばかりで はありましたが、当委員会の皆様の アドバイスにより、何とか無事に寄 稿することができました。

まだまだわからないことばかりで

すが、良い経験をさせていただいております。

7月号の高畠祐二地区ニュース委員長の編集後記にも書いて ありましたが、やはり最近ではウェブ会議やメールなど、インタ ーネットやSNSのコミュニケーションツールを使用することが 大体を占めてきました。それでも、まだまだ冊子を好む方もいら っしゃいます。私もそのうちの一人ですが、そういう方々のため にも、これからも良い記事を掲載し届けていきたいと思います。

The Smile 誌が発行されましたら、例会などに持ち込み、クラブ員の皆様と意見を交わし合い、今後の活動の参考にしていただけたら幸いです。

先日の11月20日(水)に第5回地区ニュース委員会が行われましたが、その時に倉田雅史地区ガバナーがキャビネット事務局にお越しになられており、会議冒頭にご挨拶を賜りました。

倉田ガバナー肝いりの、キャビネット奉仕デーが来年5月10日(土)に行われます。その様子も、また掲載をしていきたいので、楽しみにしていただけたらと思います。

### 大手旅行会社に負けない「無理とこまわり」が得意です!

代表取締役 大貫文夫/横浜保土ヶ谷LC所属 在籍41年(1982年330-B/3R-1Z入会)

【330-B地区 旅行手配実績】担当させていただきました 2022年第 59回 OSEALフォーラム韓国済州島大会 2023年第105回 ボストン国際大会

少人数のグループ旅行から団体旅行まで、1979年創業の豊富な実績とアレンジカにお任せください 神奈川県知事登録2-397 JTBパートナー店



〒240-0003 横浜市保土ヶ谷区天王町1-25-9 http://www.travel1.co.jp FAX:045-333-3733 Mail:info@travel1.co.jp 平日10:00~18:00土日祝休



# 小松表具店

代表小松和芳

(横浜戸塚中央 LC)

携帯. 090-4626-0917

〒245-0006 神奈川県横浜市泉区西が岡 1-31-20 TEL.045-814-5043 FAX.045-814-5047 E-mail. komatu5043@gmail.com



# 株式会社 岩野 総合食肉販売

代表取締役社長 岩野秀夫(笛吹LC)

本社 山梨県笛吹市石和町松本 490-1 TEL(055)262-2732 代 FAX(055)263-3447





●発 行 日 2024年12月20日

11・12月号

Eメールアドレス cab.desk@lions330-b.jp

ホームページアドレス https://lions330-b.gr.jp/

●発 行

ライオンズクラブ国際協会 330-B地区キャビネット事務局 地区ニュース委員会 〒231-0038 横浜市中区山吹町1-7 パークノヴァ伊勢佐木長者町201 TEL.045-334-8670 FAX.045-334-8673 ●発行責任者

地区ガバナー 倉田 雅史

●編集責任者・委員長

2R 髙畠 祐二 (横浜寿LC)

●アドバイザー

1R 近野 照彦 (横浜梅櫻LC) 2R 中井 弘明 (横浜シーサイドLC)

●副委員長

3R 田中 準二(横浜鶴見西LC)

4R 會田 勝規 (川崎東LC)

8R 野田 覚(茅ヶ崎グリーンLC)

10R 末木 貴仁(山梨中央LC)

●委 員

5R 遠藤 亨(川崎白百合LC)

6R 中嶋 順(箱根LC)

7R 田中 信一(伊勢原LC)

9R 細谷 修(横須賀北LC) 11R 三浦 勝(富士吉田中央LC)

\_\_\_\_\_\_



# 株式会社

代表取締役 櫻井貴裕 (8R-1Z 藤沢ライオンズクラブ所属)

湘南に根づき、 地域の方々とともに 未来を築きます。





救急救命









所在地:〒251-0043 神奈川県藤沢市辻堂元町3丁目15番4号さくらビル1F

TEL:0466-36-6890

FAX:0466-35-3744

URL:sakuraikogyo.com

E-mail:info@sakuraikogyo.com



# 心と技で未来を拓く 東海ビルメンテナスグループ

Tokai Building **M**aintenance

~信頼されるソリューション・パートナー企業を目指して~

# 株式会社東海ビルメンテナス LIBERTY小田原日本語学校

〒250-0012

小田原市本町1-13-6 Tel:0465-23-4114

HPはこちら





充実した士業サポート体制。不動産に関する全てをワンストップでお任せいただける不動産会社です。



英語・中国語対応可

外国人のお客様も安心してお任せください!

徳永リアルエステート株式会社

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町82徳永ビル2階

■毎回 TEL: 045-681-5031 FAX: 045-681-3568

http://www.tokunaga-realestate.com



# 全をお約束するKSP!!



●横浜赤レンガ倉庫、MMでの警備開始





●羽田·成田·千歳·関空·伊丹·福岡·那覇·松山 での空港関係警備2,200人が担当

●大型イベント前の合同研修

ホテル、デパート、銀行、学校、病院、ビルディング、工場、倉庫、研究所、ゴルフ場、裁判所、 刑務所、国立大学、美術館などの施設警備

科学とシステムで24時間安全をコントロール 完璧な警備を!!

無人駐車場サービスシステム(当社独自) 石油コンビナート、火力発電所、国際空港施設、 搭乗客小荷物検査、ボディーチェック等 特殊

防災警備 現金、有価証券、危険物等の警送、VIP、個人 等のプライベートガード

国際見本市、博覧会、展示会、野球場など各種 催物、交通誘導、会場等イベント特殊臨時警備 身辺警備・護送、駐車禁止業務・空港防災警備 (医療機関関係、保護者代行サービス)



●被災した店舗の警備、宮城県気仙沼^ 株式会社KSP·WEST

### 安全・安心のパートナー



会 長 伏 見

総合本社/横浜市中区山吹町1-1(国際山吹ビル)

### 株式会社KSP

社 ☎045-243-3111代 営 本 部 2045-650-3111 関 支 社 ☎045-640-3111 金 沢 支 社 ☎045-786-3321 Ш 崎 支 社 2044-221-9291 幸 社 ☎046-229-3281

静 岡 支 社 ☎054-267-3271 機械警備事業部 ☎045-640-3120 KEISO事業部 ☎045-791-7581 八景島事業部 ☎045-788-9742 警備大学校 2045-336-2761 KSPGアカデミー **☎**0465-29-0081 ISO推進室 ☎045-260-5891

特殊警備

龍

### 株式会社KSP·EAST

社 2048-815-5660 社 203-5928-5901 羽田支 社 203-5708-7251 成 田 支 社 20476-35-2881 茨 城 支 社 ☎0299-95-5231 北 支 社 2022-797-0981 支 社 ☎011-219-0471 札 幌 歳営業所 ☎0123-46-2195 函館営業所 ☎0138-27-8131 成田空港事業所 ☎0476-32-5901

東京アカデミー 203-5949-5811

新宿支社 **2**03-5155-3411 立川支社 **2**042-595-7623 品川事業部 **2**03-5715-2161 羽田空港営業所 ☎03-6715-1031 広 島

横浜営業所 ☎045-260-6151 葉 支 社 ☎043-244-9471 長 野 支 社 ☎026-351-0381 名古屋支社 ☎052-452-1511 大阪支社 **四**06-6263-5591 京都支社 **四**075-746-5631 神 戸 支 社 ☎078-222-5631 関空事業部 ☎072-456-6157 支 社 ☎082-263-0021 松山事業部 ☎089-989-6531 福 岡 支 社 2092-451-2361 那 覇 支 社 ☎098-943-2558

社 203-5289-8651